

ゾーニングの基本

備中保健所井笠支所

2023年11月21日 令和5年度施設における感染症対策研修会資料

ゾーニングと個室への隔離

ゾーニングとは・・・

- 「感染の危険性のあるもの」と「感染の危険性のないもの」の場所を分けること
- 「有症状者」、「陽性者」と、「無症状者」を別の空間で管理する

清潔なもの

未使用の防護具など

不潔なもの

ゴミ箱など

症状のある人

症状のない人

感染症発生時の対応

レッドゾーン (患者ゾーン)



出

入

イエローゾーン (中間ゾーン)

防護具の脱衣
リニューザブルゴーグル
の消毒
↓
手指衛生

必要な防護具を
着用して立ち入る

出

入

グリーンゾーン (共通ゾーン)

グリーンゾーンに戻る
際には新しいマスク
を着用



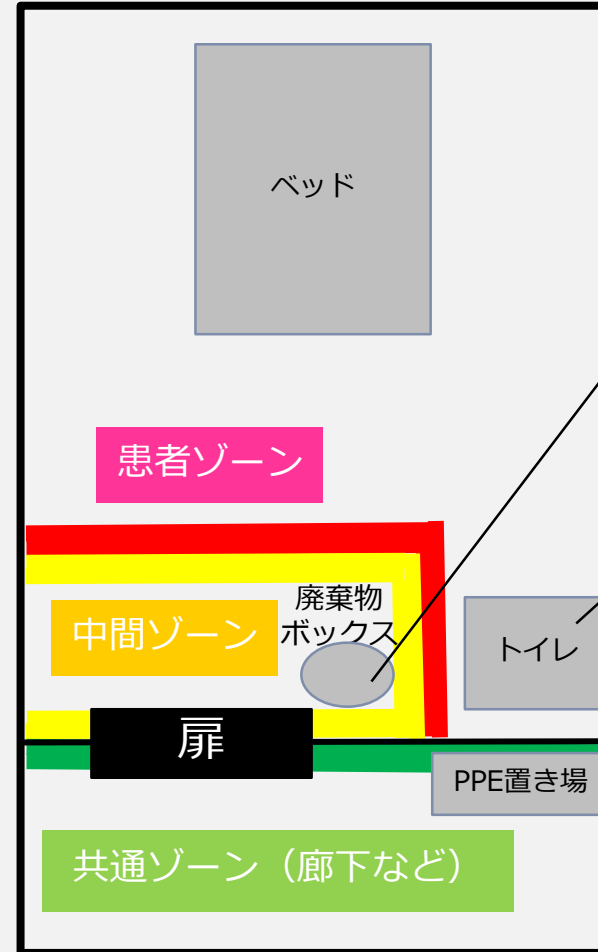
スタッフエリア
マスクを常時着用
手袋・マスク・ガウ
ンなどケアに応じて
必要な防護具を着用

病室単位での新型コロナウイルス感染対策の1例

病室ゾーニングの1例



病室ゾーニングの見取り図 (案)



- ・手袋・ガウン・フェイスシールドを脱ぎ廃棄
- ・マスクは廊下に出てから交換
- ・出入りの度に手指衛生を徹底

- ・病室にない場合は、病棟トイレの一部を患者に使用することも可

- ・マスク・手袋・エプロン・フェイスシールドを着用する場所
- ・状況に応じてイエローゾーン内に設定する選択肢もある

参考：“効果的かつ負担の少ない”医療・介護場面における感染対策

第87回（令和4年6月8日新型コロナウイルス感染症対策アドバイザリーボードp.6） 4

グリーンゾーン：非感染患者をケアする領域

どんなゾーン？

- ・ 通常業務を実施する場所、防護服を着る場所、衛生資材の保管場所
感染しておらず接触者でもない人が生活する区域
- ・ リユースするアイガードなどを消毒した状態で保管
- ・ レッド/イエローからグリーンゾーンに戻る際には必ず手指消毒、
新しいマスクの着用

感染症発生がある際の注意点

- ・ 会話をするときにはサージカルマスクを着用（食事・休憩時などは注意）
- ・ 換気に気をつけましょうCO₂センサーの活用も有効）

グリーンゾーン（着衣場所例）



イエローゾーン：中間ゾーン

どんなゾーン？

- ・レッドゾーンとグリーンゾーンの間に位置し、PPEを脱衣するゾーン
 - ・陽性者の感染拡大期間に接触のあった人が生活している範囲
(同室者など)
 - ・個室管理：部屋の入り口付近に設定
- ※病室が狭い、精神疾患・認知症患者などで病室内に廃棄BOX等設置できない場合は、廊下などに設定し脱衣する

イエローゾーン（脱衣場所例）

1動作1消毒



姿見



替えのマスク

アルコール



汚染ゴーグル
一時置き場

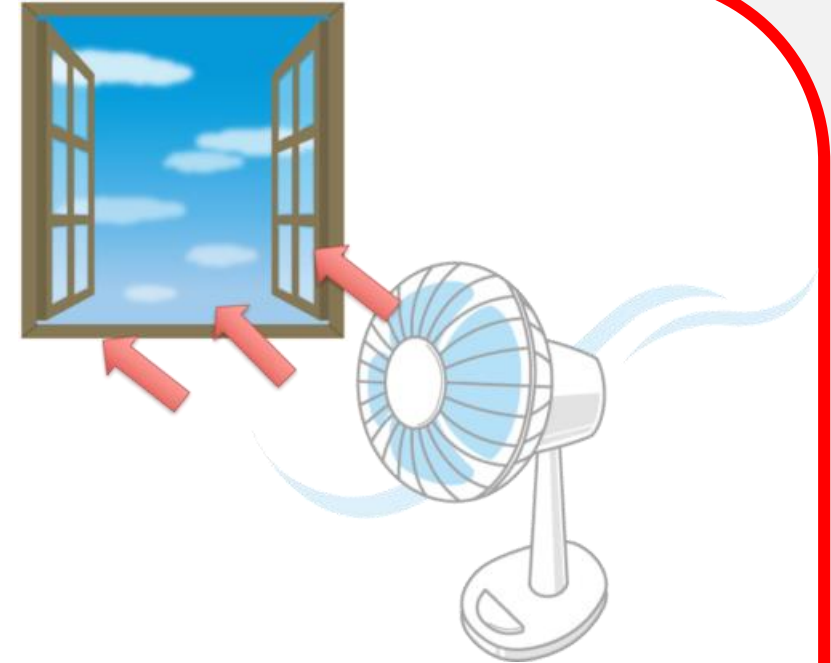
感染性廃棄BOX

レッドゾーン：感染患者をケアする領域

どんなゾーン？

隔離対象者が在室する部屋や行動する範囲

他のゾーンとの境目に空間の仕切りは必要ない
→のれんやビニールなど何度も触れることで、
そこがウイルスを拡げる原因になりやすい



**カラーテープを床に貼るなどして
職員全員が視覚的に把握できるよう工夫**



ゾーニング表示例



床にカラーテープ
で表示

出典：東北医科薬科大学病院 感染制御部

ゾーニングのポイント

- ①それぞれのエリアを明確に区分する（職員の動線を確保）
 - ◆ 人の行動を区分できればOK
 - ◆ カラーテープなどではっきり目で見えて分かるように
- ②グリーンは広く、レッドとイエローは狭くまとめる
- ③グリーンにウイルスを持ち込まないよう徹底（清潔・不潔の区別）
 - ◆ レッドの出口に防護具を脱ぐ場所を設定し、一つ一つの防護具を脱ぐたびに手指消毒を徹底（1動作1消毒）
 - ◆ グリーン内ではマスク着用